

## 使用済みインクカートリッジの回収網を活かしたリユース・リサイクル事業

ジット株式会社（山梨県）

### [概要]

- 全国 23,000 箇所の回収網「ジット回収ボックス」による使用済みインクカートリッジの回収システムと再製品化を展開
- 使用済みインクカートリッジを年間 2,850 万個回収。約 2,180t の CO<sub>2</sub> 抑制を実現
- 回収した使用済みインクカートリッジを全てリユース・リサイクルし、一つもごみを出さない徹底ぶりで事業成果を伸ばしている

### [特徴]

- 店舗(家電量販店、ホームセンター、ショッピングモール) 7,200 店、コンビニエンスストア 2,050 店、法人・病院・学校・一般 13,750 箇所、合計 23,000 箇所に「ジット回収ボックス」を設置。加えて、都道府県・市区町村との提携数は 410 件
- リユースできるものは生産工場でインクの充填等をおこなひ、リサイクルインクカートリッジとして販売
- 破損等によりリユースできないカートリッジは、プラスチック資源としてリサイクルし、荷物運搬用のパレットや車輪止めに生まれ変わる
- 回収ボックスには本社直轄の着払い伝票が貼付されており、提携している運送会社が集荷する仕組みを構築
- 営業スタッフや協力会社が設置店とのコミュニケーションを取り、ボックスのメンテナンスや認知度向上の取り組みを行うなど、回収率の向上に取り組む
- 日本国内で年間廃棄されるインクカートリッジの約 30%の回収に成功している
- 「廃棄物を減らして地球環境を守りたい」という顧客の共感を得て、CO<sub>2</sub>抑制に貢献
- 回収ボックス内には様々な機種のカートリッジが混在しており、仕分け作業はグループ会社の障がい者就労支援サービス事業所へ委託。障がい者雇用にも貢献している

### [サービスイノベーションの観点から]

環境保全に貢献するインクカートリッジのリユース・リサイクル事業を、消費者や回収ボックス設置場所の方々の理解と協力を得て、日本全国に展開。革新的で優れた価値提案を顧客が受け入れやすいように、適切に価値共創の仕組みを創り込んでサービスイノベーションを実現している

### [組織データ]

所在地	山梨県南アルプス市
従業員数	157 名
創業	1991 年
キーワード	リサイクルインク、製品再生、ボックス回収
売上規模	10~100 億円



▲大規模小売店舗等に設置されている回収ボックス



▲一般企業のオフィスからの回収も手掛ける



▲南アルプス市の工場内での生産工程  
日本製の安心感を消費者に与える